

市内史跡カシノナガキクイムシ被害防除業務委託仕様書

1. 事業内容

(1) 事業場所 能美市 和田町、末寺町、秋常町、松が岡、緑が丘地内

(2) 事業内容及び実施時期

各作業種については、下記実施時期の範囲内で事業を実施するものとする。

作業種 薬剤散布樹木 223本×2回

和田山古墳群、末寺山古墳群、秋常山古墳群、荒屋古墳群、
下開発茶臼山古墳群

実施期間 契約日から令和8年7月31日まで

- ・薬剤散布区域は位置図に示すとおりであるが、全域が指定史跡内（和田山古墳群・末寺山古墳群・秋常山古墳群は国指定。荒屋古墳群・下開発茶臼山古墳群は市指定）であることから、史跡の保全に十分に留意すること。
- ・薬剤散布する樹木については、範囲内において監督員より別途指示する。

2. 安全の確保等

作業の実施にあたっては、労働基準法、労働安全衛生規則及びこれらに基づく法令、規則、通達ならびに伐採機器による振動障害防止措置に関する通達を遵守すること。

- (1) 作業中は、当該区域に公園利用者等関係者以外の者が立ち入らないよう措置すること。
- (2) 急傾斜箇所等に十分に注意し、事故等がないように努めること。
- (3) 薬剤散布にあたる従事者は、ヘルメット・マスク・ゴム手袋等を着用し、事故の無いよう安全作業に努めること。

3. 薬剤散布前作業

- (1) 対象木（カシ・シイ等）を選定し、対象木の周囲1m程度の枝・葉・草は、散布の障害になり得るため、事前に除去しておくこと。
- (2) 対象木やその周辺樹木の葉等に薬剤が付着すると、薬害が発生する可能性があるため、周囲に希少な植物が自生している場合、必要に応じてシート等で保護すること。

4. 薬剤散布作業

- (1) 対象木（カシ・シイ等）の幹材部及び枝条部の乾燥時期に行うこと。なお、散布漏れが無いよう、①樹幹地際部、②地上高1m以下の樹幹下部、③地上高1～6mの樹幹中部の順で散布すること。
- (2) カシノナガキクイムシの発生初期の初夏以降、約3週間おきに計2回の散布作業を実施すること。

5. 薬剤の管理及び取扱い

- (1) 受託者は、薬剤を使用する場合には、その管理及び取扱いについて関係法令の定めに従い、万全の対策を講じるとともに、薬剤を使用するたびに日時・場所・使用量等を取りまとめ、薬剤使用状況の管理資料を作成すること。
- (2) 散布に使用した薬剤の空容器等は、受託者が責任をもって、産業廃棄物として適正に処理すること。

6. その他の事項

- (1) 受託者は、契約において定める委託料を、この事業以外に使用してはならない。
- (2) 受託者は常に所在を明らかにし、連絡を密にすること。
- (3) 現場作業の記録は作業日毎に、場所、作業内容、作業員氏名等必要事項を明記し、記録写真とともに整備すること。
- (4) 山火事の発生防止について万全の措置を講じることとし、作業現場はもとより、その付近におけるたき火の厳禁、作業中の禁煙、休憩時に用いた火気の安全な消火等に注意すること。
- (5) この仕様書に定めなき事項又は、この業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督員と協議するものとし、その指示に従うこと。